

報道関係各位

2025 年 12 月 19 日

アライドアーキテクツ株式会社

## アライドアーキテクツの X キャンペーン支援ツール「echoes」が 日本円建ステーブルコイン「JPYC」とインセンティブ連携を開始 ～マーケティング領域で国内初、Web3 技術で新たな顧客体験を創出～

データとクリエイティブの力でマーケティングコミュニケーションを設計し、企業のマーケティング AX を支援するアライドアーキテクツ株式会社（本社：東京都渋谷区、取締役社長：村岡弥真人、証券コード：6081、以下「当社」と）、JPYC 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：岡部 典孝、以下「JPYC 社」）は、アライドアーキテクツが提供する X キャンペーン支援ツール「echoes（エコーズ）」において、キャンペーンインセンティブとして日本円建ステーブルコイン「JPYC」を活用できる新機能の提供を開始したことをお知らせいたします。

サービス詳細ページ：<https://service.aainc.co.jp/product/echoes/>



### ■背景と意義

近年、Web3 技術の進展により、ブロックチェーンを活用した新しい顧客体験の可能性が広がっています。特に法定通貨と連動するステーブルコインは、価格の安定性と即時送付の利便性から、マーケティングインセンティブとしての活用が期待されています。

アライドアーキテクツが提供する「echoes」は、累計 400 社以上に導入されている X キャンペーン支援ツールです。一方、JPYC 社は資金移動業者として日本で初めて日本円建ステーブルコインを発行し、デジタル金融イノベーションを推進しています。今回の連携により、マーケティング領域におけるステーブルコイン活用の国内初事例として、企業がより柔軟で革新的な X キャンペーンを実施できる環境を整備しました。

本連携では、確実なユーザー体験の提供と安全性の検証を最優先に、段階的な展開を採用しています。まずは限定的な規模でのキャンペーンを通じて、ユーザーの受容性、システムの安定性、運用フローの最適化を丁寧に検証します。その後、得られた知見をもとに、より大規模なキャンペーンへと順次拡大していく計画です。

## ■JPYC をインセンティブに活用するメリット

### 【企業側のメリット】

- 即時付与：ブロックチェーン技術により、当選者への報酬を数秒～数分で付与可能
- 柔軟な金額設定：1円単位での設定が可能で、キャンペーン予算の最適化を実現
- 配送コストゼロ：物理的な賞品配送が不要になり、運用コストを大幅に削減
- グローバル対応：国境を越えた即時送付が可能
- 透明性の高いデータ管理：ブロックチェーン上で取引履歴が管理される

### 【ユーザー側のメリット】

- 即時受取：当選から数分以内に JPYC を受け取れる
- 実用性：JPYC 利用可能な店舗での決済や、日本円への交換（償還）が可能
- 個人情報入力不要：住所入力などの手間がなく、スムーズな参加体験
- 価格が安定：日本円と 1：1 で連動するため、価格変動の心配がない

## ■連携記念 X キャンペーン開催

本連携のスタートを記念し、品質を重視した実証実験型キャンペーンとして、以下の内容で X キャンペーンを実施いたします。

- キャンペーン名：echoes × JPYC 連携記念キャンペーン
- キャンペーン内容：200JPYC(200円相当)を抽選で 100 名様に付与
- 参加方法：
  - ①@monipla\_tw(モニプラ【公式アカウント】)をフォロー
  - ②対象投稿をリポスト
  - ③アンケート回答
- 実施期間：2025 年 12 月 19 日(金)～ 2025 年 12 月 29 日(月)
- 当選発表：キャンペーン終了後、送金をもって当選確定

※ JPYC の受け取りには、HashPort Wallet や MetaMask などのウォレットが必要です

詳細な参加方法・注意事項は、キャンペーン告知ページをご確認ください。

・キャンペーン告知ページ：<https://hop.echoes.plus/GOWn97LI>

## ■今後の展開

今回の X キャンペーンを通じて得られるユーザーフィードバックやシステム運用の知見をもとに、2026 年以降、より多くのユーザーに少額の JPYC を配布する大規模キャンペーンへと段階的に拡大していく予定です。将来的には、「1,000 名に 10JPYC」「10,000 名に 5JPYC」といった「少額×大量」のインセンティブ付与をはじめとした、ステーブルコインの特性を最大限に活かした新しい形のキャンペーン開催を実現し、マーケティング領域における Web3 活用のスタンダードを確立いたします。

アライダーキテクトと JPYC 社は、本連携を通じて、企業とユーザー双方にとって価値ある新たなマーケティング体験を創出し、デジタル資産を活用した持続可能なエコシステムの構築を目指してまいります。

## <X キャンペーン支援ツール「echoes(エコーズ)」について>

サービス詳細ページ : <https://service.aainc.co.jp/product/echoes/>

「echoes」は、アライドアーキテクツが提供する X キャンペーン支援ツールです。インスタントウィン、オートリプライ、自動 DM 送信、UGC 収集など、X マーケティングに必要な機能を統合的に提供し、累計 400 社以上の企業に導入されています。企業のブランド認知向上、フォロワー獲得、エンゲージメント向上を強力にサポートし、データとクリエイティブの力でマーケティングコミュニケーションを最適化します。

## <日本円建ステーブルコイン「JPYC」について>

詳細ページ : <https://jpyc.co.jp/>

日本円建ステーブルコイン「JPYC」は、日本円と 1 : 1 で交換可能な日本円建ステーブルコインであり、裏付け資産は日本円(預貯金および国債)によって保全します。これにより、お客様は同額の日本円に償還できるステーブルコインを利用できます。資金移動業型ステーブルコインとして「暗号資産」ではなく「電子決済手段」に該当し、透明性や低コスト送付といった特性を活かし、効率的なデジタル金融イノベーションを推進しています。

## <JPYC 株式会社 会社概要>

- ・会社名 : JPYC 株式会社
- ・代表者 : 代表取締役 岡部 典孝
- ・所在地 : 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 4 階 FINOLAB 内
- ・設立 : 2019 年 11 月
- ・事業内容 : 電子決済手段の発行及び償還、ステーブルコイン等ブロックチェーンに関するコンサルティング
- ・加入団体 : 一般社団法人 ブロックチェーン推進協会(BCCC)会員  
一般社団法人 日本暗号資産ビジネス協会(JCBA)会員  
一般社団法人 日本資金決済業協会 第一種会員  
一般社団法人 Fintech 協会 ベンチャー会員  
デジタルアセット共創コンソーシアム(DCC)  
一般社団法人 JPCrypto-ISAC 賛助会員  
一般社団法人 日本暗号資産等取引業協会(JVCEA)第一種会員
- ・URL : <https://corporate.jpyc.co.jp/>
- ・X : [https://x.com/jpyc\\_official](https://x.com/jpyc_official)

## <JPYC 株式会社について>

JPYC 株式会社は、2021 年よりステーブルコインに関する事業を展開しています。資金移動業者としての登録を取得し、国内で初めて日本円建ステーブルコイン「JPYC」を発行しました。日本円建ステーブルコイン「JPYC」の発行を通じ、国内外における日本円建ステーブルコイン事業の中核的存在を担い、透明性や低コスト送付といった特性を活かし、効率的なデジタル金融イノベーションを推進してまいります。

## ＜アライドアーキテツ株式会社 会社概要＞

- ・代表者：代表取締役会長 田中 裕志  
取締役社長 村岡弥真人
- ・所在地：東京都渋谷区恵比寿一丁目 19-15 ウノサワ東急ビル 4 階
- ・URL：<https://www.aainc.co.jp>
- ・設立：2005 年 8 月 30 日
- ・事業内容：マーケティング AX 支援事業

## ＜アライドアーキテツ株式会社とは＞

アライドアーキテツ株式会社は、データとクリエイティブの力でマーケティングコミュニケーションを設計することで事業成果の向上に貢献するマーケティング AX(※1)支援企業です。2005 年の創業以来培った 6,000 社以上のマーケティング支援実績と UGC を始めとする顧客の声データ資産を活かし、独自開発の SaaS・SNS・AI 技術とデジタル・AI 人材(※2)を組み合わせた統合ソリューションで、企業のマーケティング AX 実現を加速しています。

※1 マーケティング領域における AI トランスフォーメーションのこと。AI 技術やデジタル・AI 人材(※2)によって業務プロセスや手法を変革し、データと AI の活用によって人と企業の新しい関係性を創出すること、と当社では定義しています。

※2 主に AI 技術、SaaS、SNS などのデジタルマーケティングに関連する技術・手法に精通し、それらを活かした施策やサービスを実行できる人材(AI マーケティング戦略立案者、生成 AI プロンプトエンジニア、SNS 広告運用者、SNS アカウント運用者、エンジニア、Web デザイナー、クリエイティブ・ディレクター等)を指します。

\* 本プレスリリースに記載している会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

### 【リリースに関するお問い合わせ先】

アライドアーキテツ株式会社 経営企画室 広報担当  
TEL：03-6408-2791 MAIL：[press@aainc.co.jp](mailto:press@aainc.co.jp)